



# 滋 臨 技

第235号 だより

発行所  
滋 臨 技 師 会

事務局  
滋賀医科大学医学部  
附属病院 検査部  
大津市瀬田月輪町

発行責任者  
瀬 田 正 憲



公立甲賀病院


## ◇目 次◇

第48回近畿医学検査学会 .....	2・3
血液凝固線溶検査シリーズ研修会 .....	4・5
微生物検査分野研修会 .....	6
病理・細胞・血液・遺伝子検査分野合同研修会 .....	7
9月定例理事会概要 .....	8
10月定例理事会概要.....	9・10
会員動向（10月） .....	10
学会・研修会案内 .....	11
事務局からのお知らせ .....	14

# 第48回 近畿医学検査学会



とき 平成20年10月18日(土)・19日(日)

ところ  学校法人 兵庫医科大学 兵庫医療大学 (神戸ポートアイランド)





## 三宮紀行 第48回近畿医学検査学会にて

大津赤十字病院 守安 岳 征

向寒の候、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか、さる10月18（土）19（日）両日におきまして兵庫県臨床検査技師会を主担当に神戸ポートアイランド「兵庫医療大学」にて上記学会が開催されました。

久しぶりの神戸三宮！北野の異人館・南京町・空港・メリケン・赤提灯と雑念多くに参加してまいりました。

当日は昨夜の深酒が効き？ほろ酔い気分で三宮へ。道中当会U君と出会い「酒くさ～」と言われながら会場へと向かいました。当日は私の行いの良さ？もあり晴天に恵まれ、かつ会場の雰囲気(きれいなキャンパスetc)・景色の良さにBeerを片手に竿！絶好の釣りポイントがぁー！の誘惑を押え会場へと、S会長はじめ熱心な当会会員の方々が多数参加されておられました。私は一部の口演・演題（担当セクション・管理運営など）しか聞いていませんが、少しは身に付くものが有ったと感じております。昨今厳しい医療（検査）業界ではありますが、業務改善向上・精度・標準化・公益化・その他諸々と多くの取り組み事項（私はあまり理解できていません）がありますが、今学会のスローガンでもありました「Flap to the future」小さな翼ながら未来に向かって皆様羽ばたいて行きましょー！！

ちなみに私は美味しい昼食後、シンポジウムの合間に誘惑に勝てず、三宮～大阪へと蝶のように羽ばたく夢を見ながら気付けば京都で撃沈していました(^\_-)-☆

最後に当会担当役員および座長・シンポジスト・演者の皆様お疲れ様でした！  
追伸：私と同じ頃、羽ばたいていかれたK君どちらで羽ばたかれたのかなぁー??



## 血液凝固線溶検査シリーズ研修会（計4回）を開催して

形態部門血液検査分野長 滋賀県立成人病センター 梅村茂人



血液凝固線溶検査は「難しい、理解しにくいジャンル」であり、その基礎研修会を単発的ではなくシリーズ研修会として、おおよそ6年に1回のペースで開催してきました。今年度は、前回から丁度6年経過し、また新たな分野委員が5名入ってくださった年だったので「研修会の業務」を覚えるには格好の機会だと考え企画・開催しました。

今回は4回シリーズで構成、月1回のペースで開催しました。そして、シリーズ受講生を募集し、その方々

には研修会に参加できなくても資料を確保し後日送付。また、リーフレットを用意・配布して綴じて頂く事により1冊の基礎資料集として今後活用して頂けるようにしました。

当初「20名」としていたシリーズ受講生も気がつけば35名となりました。研修会は毎回25名以上参加され、熱心に受講して頂きました。講師の先生は、基礎から最近の話題も含め広範囲な内容をわかり易く講演頂きました。研修会の最後にアンケートをしましたので、その結果を下段にお示しします。皆さん、何かを得て頂けたようで少しでも血液凝固線溶検査が身近に感じられる様になられた気がします。

### Q：今回の凝固シリーズ研修会の感想は？

良かった…17名、普通…10名、悪かった…0名

(具体的な内容)

- <良かった>○DVT/PE ○添付の資料も豊富で有難く思います ○PT、APTTの基礎  
○最新の話だけでなく基礎から丁寧な説明で非常に聞き易かった。資料  
やファイル等も有難いです ○最初の情報が聞けてよかった
- <普通>○少しむずかしかった ○私にはとても難しかったです。でも勉強になりました  
○試薬の特性によりおおきく変わることがわかりました。注意したい etc

また、分野委員の方々も当初は役割分担を決めて行いましたが、4回目の研修会には役割分担をきっちり決めなくても適宜作業を行って頂ける様になって下さいました。

最後に、熱心に研修会参加して下さった皆さんと、今回の企画に対して多大な協力と丁寧な講演そして充実した参考資料を提供して下さいました三菱化学メディエンスの方々に厚く御礼申し上げます。



## 血液凝固線溶検査シリーズ 研修会に参加して

独立行政法人 国立病院機構 滋賀病院 新田 幸一

血液凝固線溶検査のシリーズ化研修会として、5月から月1ペースで全4回行われました。

研修会の参加にあたって、私は4月に大阪より滋賀に赴任したばかりで、滋賀県の技師活動はどんな雰囲気でおこなわれているのか楽しみにしていました。当日は地理的なこともあり、参加人数は大阪と比べると多くはないようですが、そのぶん参加している方々の熱心さが伝わってきました。

内容はPT、APTT、Dダイマー、SFなど一般的に測定している項目の基礎知識や標準化の現状、データの読み方、考え方をわかりやすく講演していただきました。

日々業務を行なっていくうえで、知っておかなくてはいけない事、気付かなかった事、疑問、問題が起こった場合には研修会を通していろいろな施設の考え方や対応など参考とさせていただく事が多くあります。

ひとつでも自分の知らないことや疑問を解消できたらラッキーという軽い気持ちで、今後も参加していきたいと思います。

みなさんもどんどん研修会へ行きましょう！

市立長浜病院 中央検査技術科 笠井 晴生

8月28日に草津市まちづくりセンターで開催された血液凝固線溶研修会に参加させていただきました。この研修会は「血液凝固検査の過去・現在・未来」と題され5月から毎月1回ずつ計4回シリーズの最終回でした。静脈血栓塞栓症の最近の話題としてDダイマー、SFを中心に講師の先生より詳しい説明をして頂きました。

普段なにげなく検査しているDダイマーという項目が、肺血栓塞栓症の除外診断として術前スクリーニングに非常に有用な検査であることや、静脈血栓塞栓症の臨床について様々なデータを用いて教えて頂き、血液検査の中で凝固検査に苦手意識がある私には非常に有意義な研修会でした。最後になりましたが、研修会を企画していただいた研究班の皆さん、講師の先生方ありがとうございました。

## 第3回 滋賀県微生物検査分野研修会を終えて

感染・免疫検査部門微生物検査分野長 滋賀医科大学医学部附属病院 清水 馨

本年度は微生物分野の研修会のテーマを【日常の微生物検査業務について、考え方や進め方、問題点などを参加者全員で自由に討論して整理しよう】と決め、進めております。分野委員全員の方に、実際の検査業務をどのように行っておられるのか発表していただき、参加者みんなで意見をだして、業務に役立てていけたらと企画いたしました。分離培養・一般細菌同定検査で2回を終え、薬剤感受性検査が今回、嫌気性菌検査を12月6日（土）に予定、真菌検査を新年に予定し、全5回を計画しました。

今回は、日常の薬剤感受性検査についての研修会を行いました。講師に松岡喜美子先生（株式会社いかかく、感染制御支援チーム）をお招きして、『臨床現場に役立つ薬剤感受性検査』についてご講演していただきました。その内容は、感染症の成立過程と感染症治療のプロセスを中心に、薬剤感受性検査はなぜ必要か？、De-escalation療法に役立つEvidenced Based Medicineデータの提供について、薬剤感受性試験の方法と注意点など詳細に教えていただきました。初心者の方からベテランの方まで15名の方に参加いただきありがとうございました。活発な質疑もあって、充実した研修会を行うことができました。あと2回の研修会も皆様のご参加をお待ちしております。今後も、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



### 第3回 微生物検査分野研修会に参加して

市立長浜病院 坪井 房 幸

去る9月6日に草津市民交流プラザで行われました微生物分野研修会に参加させていただきました。

「臨床に役立つ薬剤感受性検査」と題して、薬剤感受性検査はなぜ必要なのか？といった基本的な部分から、ディスク拡散法・微量液体希釈法それぞれの実施手技や注意点などの説明、さらには臨床側へ結果を返す時に付加すべき知識等の内容で講演されました。

ディスク拡散法についての講義では、その原理や阻止円像のパターンによる判定の解釈などとても興味深い話を聞かせていただき、改めて薬剤感受性試験の基本の大切さを知りました。微生物検査も自動化が進み、原因菌の同定や薬剤感受性検査も容易にできるようになりました。しかしその薬剤が原因菌に対して本当に効果があるのか？また適正に薬剤が使われているのか？耐性菌を増やさないためにも、知っておかなければならない事、しなければいけない事がたくさんあるように思いました。

院内感染対策を行う上で、微生物検査室は重要な役割を担っています。今後も積極的に研修会に参加していき、臨床側に適切なデータを返していける技師に成長していきたいと思っております。

# 第1回 病理・細胞・染色体・遺伝子分野 合同研修会を開催して

形態検査部門染色体分野長 彦根市立病院 田邊正喜



平素は技師会活動にご理解ご協力頂きまして、会員の皆様には厚く御礼申し上げます。

先日9月26日(金)の午後6時30分より守山市ライズヴィル都賀山にて、病理・血液分野担当者を対象に研修会を開催いたしました。参加者は29名。ベテランの先輩方から、これからという若手まで幅広い年齢層の方々に参加頂きました。『分子標的薬について学ぶ』をメインテーマに掲げ、ノバルティスファーマのグリベック・ヤンセンファーマのベルケイド・中外製薬のアバスチン(+分子標的薬とは)の3題目について講演頂きました。

グリベックに関しては、慢性骨髄性白血病(CML)の第一選択薬として発売から7年を経た薬剤です。講演では、CMLの基礎から、7年間の蓄積された臨床データまでを提示していただき、さらに最新の情報として次世代薬としてまもなく発売される、ニロチニブ・ダサチニブに至るまで幅広く教えて頂きました。ベルケイドについては、難治性・再発多発性骨髄腫に選択される薬剤です。多発性骨髄腫の増殖システムから薬物の作用機序であるNF-κBの制御についてわかりやすく講演して頂きました。中外製薬には、分子標的薬についての総論から副作用に関する検査についての考え方を、アバスチン(大腸がんで使用)やハーセプチン(乳がんで使用)などを例にして解説して頂きました。

今回の内容は、直接日々のルーチンには役立たないと思われる方がいたかもしれませんが、個々のレベルアップとして捉えて頂きたく思います。さらに企画側としましては、この内容をふまえて血液内科や外科の医師との会話をしてもらいたいというのが真のねらいでもあります。

最後に本研修会を開催するにあたりご協力頂いた、各研究班スタッフをはじめ、主旨をご理解いただき快く演者を引き受けて頂きました、ノバルティスファーマの木内様・ヤンセンファーマの森原様・中外製薬の秦様には厚く御礼を申し上げます。

## 第1回病理細胞検査および血液遺伝子 検査分野合同研修会に参加して

滋賀県立成人病センター  
臨床検査・病理部 上林 悦子

テーマは「分子標的薬について学ぶ」ということでした。普段は薬剤や治療について学ぶようなことが少なく、またよくわかっていないので、少しでもそれらについて知識が得られるかな、と思って参加しました。抗癌剤は癌細胞にはもちろんですが、正常な細胞にまで影響をおよぼしますが、分子標的薬は、特定の分子にのみ作用し、癌を抑制するのだそうです。それなら、副作用はどのようなのかな？とっていると、それぞれに特定の副作用が起こります。なので、何を投与したかを知っていれば、副作用に慌てることなく対処できるんだと思いました。

この日に聞いた内容は、今まで詳しく耳にしたことがなく、新鮮でした。医療は自分の分野だけでなく、他の分野についても知っておくことが大切だと感じました。

そのうち、副作用のない薬剤が開発され、患者さんに負担なく、治療できる日も近い気がします。私たちも、その一助になれば・・・。

# 平成20年9月定例理事会 議事録

**日時**：平成20年9月4日（木）17:00～19:00  
**場所**：技師会 会議室  
**出席者**：瀬田、吉田孝、入野、竹島、岡本、速水、  
 大本、吉田忠夫、内木、新川、松村、横  
 山、一岡、岩井（監事：阪口）  
**欠席者**：山本、桐畑、（監事：立脇）  
**司会**：一岡 理事

## 1. 会長挨拶と報告

「日臨技」なし  
 「近臨技」

1. 近畿各府県会長・JIMTEF連絡会議  
 日時：8月10日（日）11:00～14:00  
 場所：JICA大阪／議題：国際部の運営について
2. JICA研修ガイダンス  
 日時：8月10日（日）14:30～17:00  
 場所：JICA大阪  
 議題：研修員紹介  
 研修内容の確認・実務委員打ち合わせ  
 「予定」
1. 近畿臨床検査技師会理事会  
 日時：9月10日（水）12:00～17:00  
 場所：大阪府技師会事務所  
 議題：1）会長会議、2）支部化説明と意見  
 交換会、3）理事会  
 提案事項：支部化・各府県公益法人対策部会  
 の設置と部会委員の推薦の承認
2. JICA研修  
 9月13日（土）  
 場所：JICA大阪／内容：大阪フォーラム  
 9月27日（土）  
 場所：JICA大阪／内容：中間レポート発表会  
 「滋賀県」
1. 保健医療従事者研修会  
 日時：8月9日（土）13:00～16:00  
 場所：大津市勤労福祉会館  
 参加者：約30名（当会より2名参加）  
 「予定」  
 滋賀医科大学医学部附属病院開院30周年記念式典  
 日時：10月5日（日）14:00～18:20  
 場所：大津プリンスホテル（瀬田会長出席予定）

## 2. 報告事項

1. 新人研修会  
 日時：8月2日（土）14:30～15:25  
 場所：草津市立サンサンホール 会議室  
 参加者：新会員11名、理事17名
2. 無料健康公開講座  
 日時：8月2日（土）15:30～17:00  
 場所：草津市立サンサンホール 会議室  
 参加者：会員40名、一般6名、賛助会員5名
3. その他
  - ・平成20年度結核予防週間の後援を承諾する。
  - ・政治連盟の滋賀県会員数 8名
  - ・第2地区委員の選出  
 藤田幸夫 氏（守山市民病院）  
 清水陽子 氏（日野記念病院）

## 3. 協議事項

1. 放射線技師会との厚生事業について  
 次年度、放射線技師会との共同事業を計画する。
2. 定款・諸規定の会員配布について  
 配布は10月を予定  
 会員名簿、定款、諸規定を分けて印刷する。
3. 各事業における会計報告  
 4月～7月までの中間報告を行う。
4. 野洲会議所の利用拡大について  
 OB、会員の活動の拠点として利用するよう  
 に働きかける。
5. 賛メーカーへの賛助状況について（9/4現在）  
 賛助：36社 広告：11社
6. 公益法人対策について  
 内閣府と滋賀県医務薬務課との共催の説明会  
 および相談会が10月半ばに実施の予定。  
 通知が届き次第、参加の方向で進める。  
 公益法人対策委員会を始動する方向で進める。
7. 大津市健康まつりへの進捗状況  
 開催日の10月19日朝7時からの準備が必要。  
 生理検査分野に協力依頼を行う。
8. 東近江市健康フェアについて  
 日時：12月14日（日）場所：アピアホール  
 第一地区委員会を開催し、内容を協議する。
9. JICA事業のPRについて  
 協力内容を「滋臨技だより」に掲載する。
10. その他
  - ・日野記念病院臨床検査技師の不祥事について  
 一番で懲役1年8ヶ月（求刑懲役3年）の判決  
 会長名で会員に綱紀粛正を促す伝達を行う。
  - ・新人研修会は対象者ができるだけ多く出席  
 できるように配慮し、次年度は時期を早め  
 る方向で進める。
  - ・日臨技より提供のあったパンフレットと当  
 技師会で作成したアンケートを大津健康フ  
 ェスティバルに配布する。
  - ・事業の変更申請は申請書を生涯部長より取  
 り寄せ、申請書を生涯部長に提出し、生涯  
 部長は生涯教育研修委員長の許可を得て、  
 生涯部長より許可書を申請者に送付する。  
 その後、申請者は関係部長の許可を得る。  
 関係部長は広報部長に連絡し、事業のホ  
 ムページへの掲載を依頼する。

## 4. 各部の連絡

事業部：細胞部会が精度管理を実施。締め切りは  
 9月19日。  
 厚生部：10月26日（日）にバーベキューを予定  
 次回理事会予定  
 日時：10月2日（土）、17:00～19:00  
 会場：技師会会議室  
 司会：松村理事

議事録署名人 吉田 孝  
 竹島 通

# 平成20年10月定例理事会 議事録

日 時：平成20年10月2日(木) 17:00～19:00  
 場 所：技師会 会議室  
 出席者：瀬田、吉田孝、入野、竹島、速水、桐畑、  
 吉田忠夫、内木、新川、松村、横山、一  
 岡、岩井  
 欠席者：山本、大本、岡本（監事：立脇、阪口）  
 司 会：松村 理事

## 1. 会長挨拶と報告

「日臨技」なし  
 「近臨技」

1. 近畿検査技師会会長会議  
 日時：9月10日(水) 12:15～13:15  
 場所：大阪府技師会事務所
2. 近畿検査技師会理事会（意見交換会）  
 日時：9月10日(水) 13:25～15:00  
 場所：大阪府技師会事務所  
 内容：日臨技における支部化に対する現状  
 富永日臨技副会長より説明
3. 近畿検査技師会理事会  
 9月10日(水) 15:00-17:00  
 場所：大阪府技師会事務所  
 内容：1)地区連絡会議（京都府担当）  
 平成21年2月28日(土)・3月1日(日)  
 場所：宮津市内  
 2)第49回近畿医学検査学会(京都府担当)  
 平成21年11月28日(土)・29日(日)  
 場所：京都勧業館（みやこめっせ）  
 3)国際部・海外協力委員会名簿について  
 4)支部化対策部会の設立について
4. 国際部活動（JICA研修）
  - 1) 中間レポート発表会（研修員のアクションプランの発表）  
 日時：9月27日(土) 9:15～16:20  
 場所：JICA大阪  
 「予定」
    - 1) JICA研修員施設見学同行  
 日時：10月15日(水) 9:30～14:00  
 場所：茨木保健所  
 内容：日本における医療・医療行政と地域支援の現状について
    - 2) 仏語圏アフリカ医療協力フォーラム神戸2008  
 日時：10月19日(日) 9:00～15:00  
 場所：兵庫医療大学  
 内容：現状報告など
    - 3) 第48回近畿医学検査学会  
 日時：10月18日(土)・19日(日)  
 場所：兵庫医療大学  
 日本臨床検査医学会近畿支部、衛生検査所協会近畿支部との共催  
 演題数172題、シンポジウム、チーム医療研修会など  
 「滋賀県」
      1. JICA研修員との交流会  
 日時：9月13日(土) 16:00～19:20  
 場所：JICA大阪  
 内容：大阪府技師会主催の研修員との意見交換および懇談会

## 2. 常務理事会

日時：9月24日(水) 19:15～20:30

場所：野洲会議室

- 内容：1) 事業部（精度管理）の今後の事業計画について  
 2) 公益法人説明会（総務省・県主催）における対応について

「予定」

3. 滋賀医科大学医学部附属病院開院30周年記念式典について  
 日時：10月5日(日) 14:00～18:20  
 場所：天津プリンスホテル

## 2. 確認事項

1. 放射線技師会との厚生事業について  
 平成21年度の6月・7月頃を予定  
 松村厚生部長が対応する。
2. 野洲会議所の利用拡大について  
 技師会OBに働きかけたり、野洲会議室での事務所機能としての拡充について検討する。
3. 協賛メーカー（9月4日現在）  
 賛助数：36社 広告：11社  
 速水渉外部長を中心に全理事で、メーカーに協賛要望を行う。
4. 滋賀県技師会案内パンフレットの作成について  
 入野副会長より進捗状況の報告がなされ、群馬県技師会に参考となる基データを頂くように依頼していると報告があった。
5. 各部事業の生涯研修制度の申請手順について  
 予算総会時に予定した事業内容と異なる場合は生涯部に申請を行うことを前提とし、検討、許可をおこなう。  
 HPを利用し事業内容を会員に連絡する。
6. JICA研修事業の会員へのPRについて  
 滋臨技だよりと一緒にPRの資料を配付した。
7. 会員わいせつ行為による綱紀肅正文書の配布について  
 （社）日本臨床衛生検査技師会会長宛て、各都道府県臨床（衛生）検査技師会会長宛てに経過報告、お詫び文章の郵送をおこない、滋賀県臨床検査技師会会員に綱紀肅正文書の配布した。
8. 会員名簿、定款・諸規定の印刷・配布の配布について  
 会員名簿は10月半ばに配布予定。定款・諸規定の印刷・配布は10末を予定。
9. HPの積極的利用について（広報部・学術部）  
 広報部・学術部が詳細を坂田HP委員長と連携をとり進める  
 会議室予約のパスワードを利用登録者に配布する。
10. 厚生部事業について  
 ハイキングの案内を会員各位に配布したので参加の募るよう要請があった。

## 3. 協議事項

1. 理事担当変更（学術部長代理・学術会計）の承認について  
 学術部長（代理）に内木 喜美江理事、学

術会計に岡英樹理事を承認。  
来年3月までは内木理事が学術部実務を担当  
することで了承された。

2. 公益法人化説明会 (総務省、滋賀県医務業務課)

日時：10月16日 (木)  
場所：県庁  
出席者：吉田(孝)副会長  
内 容：法人化説明会および個別質問など

3. 大津市健康まつりの進捗状況について  
実行委員会の開催 (滋賀県医学検査学会の準備委員会も兼ねる)

日時：10月3日 (金) 18:00  
場所：大津赤十字病院検査部内  
内容：パネル、頸動脈エコービデオ、アンケート、パンフレット及びリーフレットを配布、CAVI、ABIを実施する。  
当日の準備等は10月3日 (金) の会議で決定する。

4. 滋賀県医学検査学会について

日時：平成21年2月22日 (日)  
場所：琵琶湖ホテル瑠璃の間  
学会長：岸本  
実行委員長：松林  
ランチョンミーティングを検討している  
学会で特別講演を企画  
次回会議は11/3に予定。

5. 東近江市健康フェアについて

日時：12月14日 (日)  
場所：アピアホール  
速水理事より現在は連絡待ちの状況である報告がなされた。

6. 来年度 (平成21年度) の事業計画・予算などへの準備について

12月理事会に提案し、1月理事会で承認出来るように各部、各部門に徹底する。

7. 精度管理に関する講演会の開催について

日時：未定  
場所：未定  
11月中に来年度の計画についての会議を行ない、調整を行う。

8. 各地区 (1地区・2地区) 委員会開催について

第1地区委員会  
支部長：中島順次  
日時：10月31日 (金) 17:00～  
場所：近江八幡市立総合医療センター

第2地区委員会  
支部長：橋本道夫  
日時：11月7日18:00～  
場所：県立成人病センター

9. いぶき賞選考について  
締切日を11月4日 (火) とする。

10. 1月理事会の開催について  
日時：1月の第3土・日 (17日及び18日) を予定に進める。

11. 事業計画日時について (定期総会、精度管理報告会など)

日時を早めに決定し、場所を確保することで、各部門の研修会とのバッティングを避け、開催日時を会員に案内したい。病院協会、公衆衛生学会などの他団体との調整も諮る。

日時、会場が決まり次第、HP上に掲載する。  
定期総会は平成21年3月29日 (日) の (案) がでた。

12. その他

- 1) がん検診検討部会委員の推薦について  
子宮癌部会1名：村田健司氏  
大腸癌部会1名：古谷信輔氏  
以上2名を推薦する。
- 2) 日本臨床細胞学会滋賀県支部からの要望について  
精度管理細胞部会の精度管理に用いた出題写真を教育目的に日本臨床細胞学会滋賀県支部会のHPへの掲載の許可願いがあった。掲載に関しては出展本を明記することを前提として許可することを了承した
- 3) 日本臨床検査医学会・同学院より認定試験等の案内を技師会HP掲載について  
日本臨床検査医学会・同学院より認定試験等の案内を技師会HP掲載の要望があり、HPにリンクすることで了承された。
- 4) 近畿臨床検査技師会の支部化に対する対応及び公益法人対策部会の開催について

4. 各部の連絡

生涯部：次回、生涯教育研修会は草津総合病院の田中秋江先生 (テーマ：メタボリックシンドロームまたは乳癌検診で検討中)  
開催日は2月21、28か3月14、21のいずれかを予定

渉外部：賛助企業の一部名称変更の報告

広報部：第234号は配布済  
次号の原稿締め切り10月末

総務部：9/19に技師会会議室の火災報知器の点検があった。  
法人土地建物調査が送付されたので、会長の了解の下、事務局が記載し報告することで了承された。

次回理事会予定

日 時：11月6日 (木)、17:00～19:00  
会 場：技師会 会議室  
司 会：岡本 理事

議事録署名人 入野 保  
岩井 宗男

会員の動向

(平成20年10月2日現在)

○総会員数 530名  
(日臨技529名・県内のみ1名)

1) 転 出

会員番号	氏 名	転出先
254558	坂本典子	大阪府技師会 (自宅会員)

2) 退 会

会員番号	氏 名
254260	徳田昌宏

## 学会および研修会のお知らせ

～第31回滋賀県医学検査学会開催のお知らせおよび一般演題の募集について～

開催日：平成21年2月22日（日）

場 所：大津市「琵琶湖ホテル」

担当地区：第3地区（学会長：岸本 茂己）

演題申し込み方法

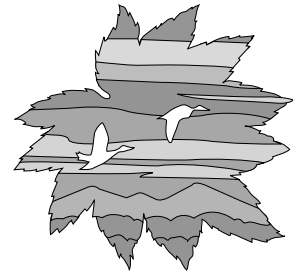
- 一般演題および抄録は11月1日よりインターネットにて受け付けていますので、直接当技師会のホームページにアクセスして下さい。 < <http://www.samt.jp/> >
- 抄録は1000字以内で演題名、発表者、施設名、抄録要旨（目的、方法、結果及び考察、結論等）の順に書いて下さい。なお、インターネットを利用されない場合はフロッピーディスクあるいはCD-Rと原稿のハードコピーをお送り下さい。その際、保存は必ずテキストファイルにて行って下さい。（お送り頂いたメディアは返却いたしませんので、ご了承願います）
- 締め切りは平成20年12月15日（月）必着（厳守）といたします。
- また演題の発表は、Windows XPで動作するPower Point 2003 を用いたPCによる発表形式です。（Power Point 2007での作成はご遠慮下さい）

（問合せ先）

内木 喜美江

近江八幡市立総合医療センター 中央検査科

電話：0748-33-3151 e-mail：kimie-n@maia.eonet.ne.jp



### 血液検査分野症例検討会

日 時：平成20年12月11日（木）  
19:00～21:00

場 所：ホテルニューオウミ 2階「長命」

内 容：症例提示者&回答者：

症例1：野利田 博 氏（長浜赤十字病院）

症例2：大鷲 和由 氏（社会保険滋賀病院）

参加費：会 員 300円

非会員 3,000円

主 催：社団法人 滋賀県臨床検査技師会

（問い合わせ先）

滋賀県立成人病センター

梅村 茂人

電話：077-582-5031

（内線3234）

### 平成20年度精度管理 生化学部門報告会

日 時：平成20年12月12日（金）  
18:30～20:30

場 所：草津市まちづくりセンター  
3階 308会議室

内 容：

平成20年度精度管理生化学部会の集計報告

講 師：生化学精度管理委員

参加費：会員・学生無料

非会員3,000円

（問合せ先）

大津赤十字病院 検査部

三上 孝

電話：077-522-4131

## ● ● ● 事務局からお知らせ ● ● ●

### 平成21年度技師会会費納入のお願い

平成21年度の技師会費を納入していただく時期となりました。後日、振込み用紙を送らせていただきますので、期日までに納入していただきますようお願いいたします。

(会 費)	継続会員	15,000円		
	新規会員	17,500円		
	再入会員	17,500円		
(内 訳)	日臨技会費	10,000円	日臨技入会費(再入会費)	2,000円
	滋臨技会費	5,000円	滋臨技入会費(再入会費)	500円

### 訂正とお詫び

(社) 滋賀県臨床検査技師会会員名簿(2008年度版)の中に誤りがありました。訂正させていただきますとともにお詫び申し上げます。

訂正内容① 3ページ 平成20年度役員名簿

誤：理事 木内喜美江

正：理事 内木喜美江

訂正内容② 5ページ 臨床化学検査分野分野委員

誤：委員 中村有希 私立長浜病院

正：委員 中村有希 市立長浜病院

訂正内容③ 28ページ

誤：250342 村井 敦子

正：250342 竹島 陽子

訂正内容④ 29ページ 大津赤十字病院 検査部

記載漏れ：254601 松田 哲明



(長浜御坊表参道)

### 第235号滋臨技だより

2008年12月1日

発行所 滋賀県臨床検査技師会

編集者 吉田 孝  
岩井 宗男  
新川 由基

印刷所 平田印刷